

第 19 回 JAPAN ドラッグストアショー 開催速報

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

3 月 15 日（金）～3 月 17 日（日）幕張メッセにて、日本チェーンドラッグストア協会主催による第 19 回 JAPAN ドラッグストアショーが開催されました。

テーマは「ドラッグストアが支える地域社会の健康～セルフメディケーションをもっと身近に～」

開催中の来場者数は

3 月 14 日（プレビュー開催）	晴	922 人
3 月 15 日（バイヤーズデー）	晴	42,149 人
3 月 16 日（バイヤーズデー/一般）	曇	40,681 人
3 月 17 日（バイヤーズデー/一般）	晴/曇	40,774 人
合計		124,526 人

※昨年実績

前日	1,169 人	晴
1 日目	41,658 人	晴
2 日目	46,373 人	晴
3 日目	36,866 人	晴
合計	126,066 人	

期間中の総数は 124,526 人の来場となり、昨年より 1,500 人ほど減りましたが、目標の 12 万人を大幅に超えました。

なお、ショーの実施概要並びに同時開催されましたセミナーの開催概要、結果につきましては、後頁をご覧ください。

日本チェーンドラッグストア協会
第 19 回 JAPAN ドラッグストアショー実行委員長
杉浦 伸哉

本件に関するお問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569

■第19回JAPANDラッグストアショー 実施概要

3月14日(木)～17日(日)の4日間、千葉幕張メッセ 4・5・6・7・8 ホールにおいて開催し、12万4千人以上の来場者がありました(プレビュー商談会開催来場者含む)。今回は、JACDS設立20周年記念事業の一環としての記念すべき開催でありました。

本開催前日の14日(木)は、業界関係者・マスコミ関係者を対象にしたプレビュー商談会開催でした。14時より18時まで4ホールのテーマブース2019をはじめ210社の出展ブースを開放し、約1000人の来場がありました。

本開催の3日間には、趣向を凝らした出展ブースやセミナー、テーマブースに多くの来場者が集まりました。今回の出展社397社参加のブースコンテスト並びに300品(98社)が出品された新商品コレクションは、次のような表彰となりました。特に、「食と健康」に関しては、テーマブース横に、「食と健康アワード2019」と題して、「毎日元気で暮らす健康づくり」をテーマに生活習慣病予防や高齢者支援につながる食品を集め、試飲・試食、また、セミナーも実施しました。

テーマブース2019では、「進化成長するドラッグストア!」と題して、10のゾーンに分けて展示をしました。「食と健康」市場創造プロジェクトでは、現在4店舗で行なわれている実証実験の中間報告をしました。「電子タグ(RFID)プロジェクト」デモンストレーションでは電子タグによる効率化や新たな販促ツールなどを多くの業界関係者が体験していました。また、「街の健康ハブステーション構想」実践ゾーンでは、「健康サポートドラッグ」に向けた現在の取り組み内容やコンシェルジュマスター制度、業界サポート支援内容を紹介しました。

また、企画推進普及ゾーンでは、「ながら筋トレ体操」とドラッグストア専売ペットフードや健康サポート機能性商品のデモンストレーションを行ないました。その他、JACDS設立20周年記念事業や式典の予定、2018年度実態調査報告、ドラッグストア業界に関連する法規制、などをわかりやすく紹介しました。

各県の薬務課の方々にはドラッグストアがどのように地域での連携を深めていくのかを知るとともに、日本チェーンドラッグストア協会の事業内容を興味深く、見ておられました。

今回は、イベントステージとは別に、セミナールームをA～Cまで3会場用意して、充実させました。各回とも多くの業界関係者、一般生活者が参加し、健康に関する関心の高さがうかがわれました。

【ブースコンテスト】

総合の部	最優秀大賞	花王グループ
	大賞	(株)コーセー/コーセーコスメポート
	準大賞	フマキラー(株)
	準大賞	(株)資生堂ジャパン
	準大賞	クラシエホームプロダクツ販売(株)/クラシエ薬品(株) /クラシエフーズ(株)
	優秀賞	(株)ネイチャーラボ
	優秀賞	大幸薬品(株)
	優秀賞	(株)ダリヤ
	優秀賞	(株)井田両国堂
	優秀賞	大木ヘルスケアホールディングス(株)
	バイヤーズ賞	エステー(株)
	バイヤーズ賞	SHO-BI(株)
	バイヤーズ賞	ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング(株)
	バイヤーズ賞	(株)ウエルネスジャパン
バイヤーズ賞	シオノギヘルスケア	
特別賞の部	協会会長特別賞	武田コンシューマーヘルスケア(株)
	協会会長特別賞	共創未来グループ 東邦薬品(株)
	協会会長特別賞	(株)ファッションあらた/(株)アクシス
	実行委員長特別賞	Chunichi/TOSHO
	実行委員長特別賞	救心製薬(株)

【新商品コレクション】

■業界関係者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	P&Gジャパン株式会社	アリエールジェル プラチナスポーツ
第 19 回JAPANドラッグストアショー実行委員長賞	株式会社ダリヤ	サロン ド プロ カラートリートメント
日本チェーンドラッグストア協会 特別賞	アース製薬株式会社	モンダミン自動ディスペンサーセット

■一般来場者投票部門

賞名	受賞社名	商品名
日本チェーンドラッグストア協会 会長賞	株式会社グラフィコ	オキシクリーン ホワイトリバイブ
第 19 回JAPANドラッグストアショー実行委員長賞	日清食品株式会社	カップヌードル コッテリーナイス
日本チェーンドラッグストア協会 特別賞	第一三共ヘルスケア株式会社	ミノン アミノモイスト 敏感肌・混合肌ライオン

【ドラッグストア流通記者会シンポジウム】

日本チェーンドラッグストア協会 20 周年記念事業として、故宗像事務総長より提案をして、記者会よりご賛同いただき、今回開催をしていただいた。

テーマは“専門誌記者から見たこれからのドラッグストア”で進行を藤田道男((一社)・次世代薬局研究会 2025 代表)シンポジストとテーマはそれぞれ、玉田慎二(医薬経済社論説委員)“ドラッグストアにおける調剤”、大川善礦(ドラッグストア流通研究所)“食と健康”、菅原幸子(月刊ドラッグマガジン編集長)“ドラッグストアにおけるテクノロジー活用”、田口香世(2020Value Creator 編集長)“流通業全体から見たドラッグストア”として、講演いただきました。記者ならではの視点での講演は大変勉強になり、聞きごたえのある内容でした。

<開催概要>

日時:2019年3月14日(木)14:00~15:30

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールームB

参加者数:約 80 名

【標準EDI(流通BMS)推進特別セミナー】

毎年恒例となっております「標準EDI(流通BMS)推進特別セミナー」について、今回は「標準EDI(流通BMS)普及推進と軽減税率システム対応」～食と健康を推進するドラッグストア～と題して開催いたしました。

はじめに、江黒委員長と後援をいただいた経済産業省 消費・流通政策課 田村課長補佐にご挨拶をいただきました。

講演については、はじめに金融連携やキャッシュレス決済を今後進める上での理解を深めるため、全国銀行協会 事務・決済システム部 浅田 寿人 様より「全銀EDIシステム」について、みずほ銀行 デジタルイノベーション部 副部長 柿原 慎一郎 様より「J-COIN PAY」について、詳しく解説いただきました。

続いて、10月より始まる予定になっている消費税軽減税率制度のシステム対応について、はじめに国分グループ 本社株式会社 情報システム部 物流システム部 物流システム2課 グループ長 平田 幸則 様より「流通BMS導入状況と軽減税率対応について」と題して、今後の流通BMSでの対応について、詳しく解説いただきました。その後、財務省 主税局税制第二課 課長補佐 加藤博之 様が制度についての現状と課題について解説を行ない、

経済産業省 経済産業政策局 企業行動課 係長 小倉啓太郎 様に時折、質問して答える形式で進めていただきました。

そして、最後に一般財団法人流通システム開発センター(流通BMS協議会)様から、今回のセミナーのまとめや他団体の導入状況、今後についてわかりやすくご報告いただき、終了いたしました。

参加者はセミナーに参加した方でないと聞けない具体的な話に熱心に耳を傾け、流通BMSの導入や今度の新しいシステム構築に関わる内容について、大変参考になるセミナーとなりました。

今後も引き続き、標準EDIの普及に向けた活動を積極的に進めてまいります。

JACDS 業界標準化推進委員会 委員長 江黒 純一

<開催概要>

日時:2019年3月15日(金)14:00~16:15

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールームA

参加者数:約90名

【第14回セルフメディケーションアワード】

第14回目を迎えたセルフメディケーションアワードですが、店舗で働く専門家、薬学生の方々から広く作品を募集し、240作品の応募がありました。

2月9日(土)に厳正な審査の結果選ばれた、グランプリ候補者の作品発表と最終審査、表彰式が行われました。

今回の発表者もいずれも内容が濃く、薬剤師、管理栄養士、登録販売者それぞれの専門性を活かした内容の報告であり、甲乙つけがたいものでした。

第19回 JAPANドラッグストアショーでは、3月16日(土)にグランプリ受賞者および学生部門特別賞の表彰、記念発表の他、一般生活者に向けたセルフメディケーション実践に向けたアドバイスとしてセミナーを行いました。

セルフメディケーションアワード委員会では今後もセルフメディケーション啓発に向け、アワードの開催等の活動を行って参ります。

セルフメディケーションアワード実行委員長
櫻井 清

<開催概要> グランプリ受賞者発表・記念セミナー

日時:2019年3月16日(土) 14:00~1:00

場所:千葉・幕張メッセ 4ホールセミナールームB

参加者数:約80名

内容 ①第14回セルフメディケーションアワード最終審査報告

②審査委員長総括

③グランプリおよび学生部門特別賞受賞者の表彰

④グランプリおよび学生部門特別賞受賞者による記念発表

⑤堀 美智子 審査委員による特別講演

【第7回健康(セルメ)川柳コンクール 受賞作品発表】

国民の皆様にも広く遊び心で参加していただくことで、JACDSが取り組んでいるセルフメディケーション推進を広く一般の方に知っていただきたく、第7回目の開催となりました。

国民にセルフメディケーションという言葉を知っていただくという目的が、着実に成果をあげていると感じています。

健康(セルメ)川柳コンクール実行委員長 櫻井 清

《コンクール全体概要》

・作品募集期間:2018年10月1日~2019年1月31日(4ヶ月間)

・応募方法 : パソコン・携帯電話による応募フォームの利用、ハガキ、FAX等々

- ・応募作品総数：約19,000作品
- ・優秀100作品をイベントステージ横に掲示
- ・受賞作品はイベントステージおよび、レセプションパーティにおいて発表、その後イベントステージ横に掲示

《受賞作品》

大賞：1作品

「いまさら」を 「いまから」にした 薬剤師 富クルーズ

準大賞：1作品

両陛下 真似て仲良く する散歩 仙台ター坊

日本チェーンドラッグストア協会会長賞：2作品

「歩」と「筋」で セルメ名人 王手かけ スレッジ・サワー
セルメして 私はいつも 今が旬 ハルル

JAPANドラッグストアショー実行委員長賞：2作品

寿命まで のばす卒寿の ストレッチ コロポックル
セルメして 渡る世間に 病なし 星 新

健康（セルメ）川柳コンクール実行委員長賞：2作品

断捨離で 物より減らす 酒と塩 にわとりママ
初セルメ 新元号を きっかけに 恵子

ウエルシア薬局賞：1作品

孫できて 改ざん止める 万歩計 マッチ坊

キリン堂賞：1作品

AIに 頼らぬセルメ 愛と知恵 相川 みゆき

クスリのアオキ賞：1作品

MeTooと 夫がジムに ついてくる 砂里

マツモトキヨシホールディングス賞：1作品

団塊も まさにセルメの 適齢期 おんじ

第一三共ヘルスケア賞：1作品

スクワット 春に生まれる 孫を抱く マンドリン

大正製薬賞：1作品

ハグされて ちょっと気になる 骨密度 凜香

東邦薬品賞：1作品

返納し 結びなおした スニーカー てぬき親父

【第3回JACDS薬剤師学術セミナー】

3月15日(金)～17日(日)の3日間、国際展示場内のセミナールームでJACDS薬剤師学術セミナーを開催しました。認定薬剤師研修として、今年で第3回となります。

合計で9セッション、フレイル予防、糖尿病の療養指導における薬剤師の役割、生活習慣病薬剤の落とし穴、漢方の基本、健康食品の現状と医薬品との相互作用、医師から見た在宅調剤の実践など多彩でタイムリーなプログラムの下、熱のこもった講義と質疑応答で大いに盛り上がりました。

なお、9セッションのうち4セッションをスポンサーセッションと銘打ち、企業や団体から講師の派遣や軽食の提供などの協力をいただきました。

ドラッグストアにおける薬剤師の役割は今後ますます重要になっていきます。協会ではこれからも薬剤師向けの学術イベントに力を入れていきたいと考えています。

＜開催概要＞

日時：2019年3月15日(金)～17日(日)

場所：千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールームC

【厚生労働省特別講演会その他の特別講演会】

厚生労働省の森和彦大臣官房審議官による、「医薬品医療機器等法改正のポイント」と題する講演会を開催しました。改正案が国会に上程される直前の、薬系技官トップの講演とあって、会場は超満員、大盛況でした。

これ以外にも、日本薬剤師会との共同企画で、「薬剤師の副作用報告の勤め—その意義と実践」をテーマに特別講演会を開催しました。講師は日本薬剤師会の島田光明常務理事。

また、「怖い薬剤耐性(AMR)感染症—知っておきたい予防への取り組み」をテーマに、我が国の第一人者で、国の司令塔である国立国際医療研究センターAMR臨床カンファレンスセンター長の大曲貴夫氏による特別講演会も開催しました。いずれも、タイムリーな講演会ということで、多くの方に参加いただきました。

<開催概要>

日時:2019年3月15日(金)、16日(土)

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールームC

【認知症サポーター養成講座】

3月15日(金)と17日(日)国際展示場内セミナールームにおいて、「認知症サポーター養成講座」を開催しました。この企画は、JACDS千葉市支部と千葉市保健福祉局地域包括ケア推進課との共催によるものです。

千葉市保健福祉局には年2回、千葉市支部長が訪問し意見交換を行ってきました。その中で、昨年は課長によるセミナーを開催し、今回は厚生労働省も推奨する「認知症サポーター養成講座」の開催となりました。

認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を身に着けている人のことです。この講座を受講した方には「認知症の人を応援します」という目印のオレンジリングをお渡ししました。認知症の方の支えとなるサポーターを増やし地域で安心して生活できる社会を目指しています。

<開催概要>

日時:2019年3月15日(金)、17日(日)

場所:千葉 幕張メッセ 国際展示場内4ホール セミナールーム

参加者数:15日約40名、17日約90名

【こどもやくざいし体験コーナー】

ドラッグストアの調剤を身近に知ってもらうための企画で、今回で4年連続の開催となりました。今年も朝の開場と同時に「あったあった、ここ、ここ」と一目散に走り寄ってくる親子連れもおられ、イベントとして完全に定着してきたことが覗われました。2日間、朝から夕刻まで順番待ちの列ができるなど大盛況でした。

調剤室の中でどのような手順で作業が行われているのか、自動分包機に入れた薬がどのように分包されるのか、親子ともども興味は尽きない様子。体験後はお薬(お菓子)と修了証を持って記念撮影。子供用の白衣はそのまま差し上げましたので、会場内で白衣の子供たちを目にされた方も多はずです。

最後に、企画から実施、機材の提供、消耗品の調達や、薬剤師の派遣にご協力いただいたカゾノを始めとする参加企業各社(スギ薬局、マツモトキヨシ、ウエルシア、トモズ、千葉薬品、龍生堂)の皆様に心から感謝申し上げます。

調剤推進委員会 委員長 榊原 栄一

<<開催概要>>

日時:2019年3月16日(土)、17日(日)10:00~17:00

場所:8ホール奥 こども薬剤師体験コーナー

参加者数:約700組

【JACDS・DMS 合同セミナー】

日時:2019年3月14日(木)14:30~16:00

場所:千葉市・幕張メッセ セミナールームC

主催:日本チェーンドラッグストア協会、ドラッグストア MD 研究会共催セミナー

いよいよ本年 10 月より消費税率の変更及び軽減税率の導入が実施されます。流通業全体に影響があり、全ての企業が対応しなければならない極めて重要な内容です。各社が準備しなければならない内容とポイント、前回の消費税率の変更時に生活者と小売業はどのような行動をとり、小売業にどのような影響を与えたのか解説しました。

- ①消費税増税の概要について
- ②2014 年 4 月の消費税増税の振り返りと駆け込み需要について
- ③主な増税対策案について(軽減税率、駆け込みアオリ禁止、キャッシュレス決済還元)
- ④増税に関する生活者行動
- ⑤キャッシュレス化推進について

《開催概要》

日時:2019 年 3 月 14 日(木)

14:30~15:50:いよいよ始まる消費税増税・軽減税率 対応のポイント

株式会社インテージ 流通・広告・メディア事業本部

Customer Experience Design部 古林 紀彦様

15:50~16:00:ドラッグストアショーおよびテーマブースの概要と見どころ

日本チェーンドラッグストア協会事務局